国体事務担当者マニュアル

hinata
MIYAZAKI

公益財団法人宮崎県スポーツ協会

Ⅰ　国体参加申込みについて

■　参加申込み期日

令和３年度　国民体育大会関係
参加申込関係入力・提出県内締切日について

1　令和3年度第41回国体九州ブロック大会（福岡大会）

締切期日（県スポ協）	競　　技
４月１６日（金）	カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）（１競技）
６月１１日（金）	水泳（アーティスティックスイミング） テニス、ボート、体操（新体操・トランポリン）、馬術 ボウリング（６競技）
６月２５日（金）	水泳（水球）、体操（競技）、カヌー（スプリント）、空手道、 ゴルフ（５競技）
７月　９日（金）	サッカー、アーチェリー（２競技）
７月１６日（金）	バレーボール、ウエイトリフティング、ハンドボール（成年男女）、ソフトテニス、軟式野球、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、スポーツクライミング、なぎなた（１３競技）
７月２３日（金）	ホッケー、ボクシング、バスケットボール、卓球、フェンシング ハンドボール（少年男女）、ラグビーフットボール（７競技）
１１月　１日（月）	アイスホッケー（１競技）

2　第76回国民体育大会（三重とこわか国体）

締切期日（県スポ協）	競　　技
８月　５日（木）	水泳、ボート、体操、セーリング、自転車、相撲、カヌー、 ボウリング、ゴルフ、トライアスロン（１０競技）
８月２４日（火）	レスリング、柔道（２競技）
８月３１日（火）	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、ソフトボール バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、クレー射撃、なぎなた、高等学校野球（２６競技）

3　第76回国民体育大会（三重とこわか国体）結団壮行式【予定】
令和3年9月14日（火）　県体育館

Ⅰ　国体参加申込みについて

■　参加申込み手続きの流れ

1　申込に係る書類等の準備

↓

2　新JSPOシステムによる参加申込み手続き（入力作業）

↓

3　県スポ協会へ関係書類・データの送付

↓

4　県スポ協会におけるチェック

↓

5　不備があった場合は「差戻」により訂正作業

1　申込に係る書類等の準備

①　インターネットに接続可能なパソコン
国体の参加申込みはインターネットによる申込になります。

②　新国体システムのユーザＩＤ及びパスワード
システムにログインするには、各競技団体毎の「ＩＤ」と「パスワード」が必要です。新システムの「ＩＤ」と「パスワード」は、すでに周知済みです。不明な場合は、県スポ協会までお問い合わせください。

③　連絡先のＥメールアドレス
システムにログインする際にセキュリティの関係で毎回「ワンタイムパスワード」を入力する必要があります。
「ワンタイムパスワード」を受け取る連絡先のＥメールアドレスを日本スポーツ協会に登録しておく必要があります。
各競技団体の国体事務担当者が変更になった場合など登録変更手続きが必要です。

④　過去２年分の参加申込書
「国体参加履歴」などを確認するために過去２年分の参加申込み書があると便利です。国体終了後にデータ修正が行われているケースがあるので、当年度の入力作業前にシステムから印刷してください。

⑤　登録監督・選手の入力に必要な情報
登録に必要な監督や選手の情報を集約しておく必要があります。県スポ協会に提出する名簿にある情報の他に、競技団体固有の情報もありますのでご確認ください。
また、本国体申込時には「ドーピング検査同意書」のチェックが必要になりますので、事前に「ドーピング検査同意書」を選手から受け取っておく必要があります。

2　JSPOシステムによる参加申込み手続き（入力作業）

2. 本システムにおける参加申込みの流れ

2. 1 競技参加申込書

2．2 ふるさと利用申込書

注意！！

まず「ふるさと申込」を行った後に、「競技参加申込」を行うこと。先に「ふるさと申込」を行っていないと、ふるさと選手の情報が「競技参加申込」に反映されないため。

「ワンタイムパスワード」の登録変更は様式（下記参照）で県スポ協会国体担当に依頼
　入力する当日に依頼されても登録変更ができないので余裕を持って依頼すること。
　※日本スポーツ協会には県スポ協会が依頼する。

第76回国民体育大会・第77回国民体育大会冬季大会参加申込における
メールアドレスの変更申請様式

送信先：shiraishi-miyazakiken@japan-sports.or.jp
FAX：0985－58－5630

変更前		変更後
	→	

登録メールアドレスについては、セキュリティの関係上、フリーメールアドレス（yahooメール、gメール、hotmail等）はご使用できません。必ずプロバイダ契約をしているメールアドレスであるかをご確認下さい。

年　月　日

競技団体名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

記載責任者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※　フリーメールアドレスは使用できないので注意！！

ログイン（参加申込みシステム）

①セキュリティの関係から、SSL-VPNアプリケーションのインストールする。下記のＵＲＬへアクセス
https://www.forticlient.com/downloads

②ログインする場合は、下記のＵＲＬへアクセス

https://jspo-entry.japan-sports.or.jp

県スポ協会ＨＰの「参加申込みはこちら　国民体育大会（国体）」にもリンクを貼り付けてあります。

3. 共通機能

3. 1 ログイン

①本システムにアクセスします。　　システムURL: http://jspo-entry.japan-sports.or.jp
②下記のログイン画面が表示されたら、アカウント、パスワード を入力し「ログイン」をクリックします。
※JSPOからお知らせがある場合のは、赤枠部分に表示されます。

[図:3.1-1 ログイン]

③登録メールアドレスに 認証コード が記載されたメールが届きます。

④認証コード を入力し「認証」をクリックします。

［ ログイン、認証画面のボタン説明 ］

ボタン・項目	説明
ログイン	本システムにログインします
認証	認証コードを読み取りトップ画面を表示します
ログイン画面に戻る	ログイン画面（前画面）に戻ります

※ログイン情報に誤りがある場合は、エラーメッセージが表示されます。
※ログイン情報は、日本スポーツ協会が配布した情報を入力してください。
　ログイン情報が不明な場合は、日本スポーツ協会までお問い合わせください。
※システムログイン後、10分間操作が行われないと自動でログアウトしますので、再度ログインをしてください。
　入力内容が保存されない場合もありますので、ご注意ください。

メンテナンス

申込システムを初めて利用する方は（組織の会長氏名が変わった、担当者が変わった場合など）、「メンテナンスメニュー」にて、

・組織マスタの「組織名・略称・会長姓/名」

・アカウントマスタの「姓/名・セイ/メイ・メールアドレス」

を編集してください。

5. メンテナンス

メンテナンスメニューから、マスタ管理や大会の設定を行います。

5. 1 組織マスタ

①組織マスタでは、自組織情報の確認・編集をおこないます。
メニューから「組織マスタ」をクリックします。

②組織の登録情報が表示されます。内容を確認するには「編集」をクリックします。

③編集・確認が完了したら「保存」をクリックします。（編集可能項目は青枠部分です）

画面項目	説明
組織名	所属している組織を表示します
略称	組織名の略称を表示します
組織区分	組織区分を表示します
都道府県	所属の都道府県を表示します
競技	所属競技を表示します（都道府県競技団体、中央競技団体のみ）
銀行名/支店名	組織の銀行名/支店名を表示します
口座区分/口座番号/口座名義	口座情報を表示します
会長姓/名	会長名を入力します

5. 2 アカウントマスタ

①アカウントマスタで本システムにログインするユーザー情報の確認・編集をおこないます。
メニューから「アカウントマスタ」をクリックします。

②自組織のアカウント情報が表示されます。内容を確認するには「編集」をクリックします。

③必要であれば編集をし、「保存」をクリックします。編集可能箇所は青枠内です。

画面項目	説明
ユーザーID	ログイン時に必要なIDを表示します※編集不可
姓/名	アカウント利用者の姓名を表示します
セイ/メイ	アカウント利用者の姓名カナを表示します
メールアドレス	アカウント利用者のメールアドレスを表示します ※申込書の処理メールが届くアドレスです
所属組織	アカウント利用者が所属する組織を表示します

アカウントマスタ指示ボタン

ボタン	説明
編集	編集画面を開きます。
保存	入力内容を保存します。
キャンセル	入力・編集をキャンセルします。

ふるさと申込

「ふるさと申込」は「ふるさと選手制度を活用する者」がいる場合に、「競技参加申込書」を登録する前に入力を行います。

※申込（ふるさと、競技）を行う場合は、大会一覧の中から該当する大会を選択してください。

8. ふるさと参加申込書

8. 1 ふるさと参加申込書_詳細

ふるさと申込書

国民体育大会「ふるさと選手」制度の手続き等について

公益財団法人宮崎県スポーツ協会

1　「ふるさと選手制度」について

(1) 県外の大学生の場合で卒業中学校及び高等学校の都道府県から参加する場合は届出（登録）が必要になる。

(2) 県外の社会人の場合で卒業中学校及び高等学校の都道府県から参加する場合は届出（登録）が必要になる。

2　届出について

「ふるさと選手制度」に登録する場合は、国体参加申込システムに入力しなければならない。本県の「ふるさと選手」として登録する場合は、必ず本人と確認の上、登録を行うこと。

3　入力期限について

競技団体は、国体参加申込締切までに入力しなければならない。

4　その他

(1) 一度登録した「ふるさと選手」が連続して国体に出場する場合は、毎年登録が必要になる。

(2) 「ふるさと選手制度」を登録し、その後に２年間登録がないと、１回目のふるさと登録が失効する。失効後に再度、「ふるさと選手制度」を登録すればふるさと選手として出場できる。しかし２回目の失効をすると、それ以降「ふるさと選手制度」は使用できなくなる。

例）６２，６３，●●，６４，６６，６７　・・・１回目
　　７０，７１　・・・２回目

①　６４回大会に出場していないが１年間のブランクは連続出場としてカウントされる。

②　６８回、６９回大会で２年間登録がないので、１回目のふるさと登録が失効となる。

③　７０回大会から２回目のふるさと登録がなる。

④　今後、２年連続の未登録があれば、ふるさと選手としての出場はできなくなる。

8. 2 選手を登録する

①選手一覧の「追加」をクリックします。

②選手情報入力画面が表示されます。
必要事項を入力し、「変更を保存」をクリックします。
入力をキャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックします。※入力内容は保存されません。

③完了画面が表示され、登録が完了しました。

8．3 ふるさと選手情報をインポートする

ふるさと登録選手情報を指定した大会からインポートすることができます。

①ふるさと登録による出場選手一覧の「インポート」をクリックします。

②インポート対象者検索画面が表示されます。条件を設定し「検索」をクリックします。

画面項目	説明
大会名	検索対象の大会名をプルダウンより選択します。
申込書区分	検索対象の申込書を表示します。
都道府県	検索対象の都道府県を表示します。
競技	検索対象の競技を表示します。

③対象者一覧が表示されます。インポートする選手を選択し、「インポート」をクリックします。

画面項目	説明
選択	インポート対象者の選択欄です。
対象者	インポート対象者の氏名（カナ）を表示します。
生年月日	インポート対象者の生年月日を表示します。

④完了画面が表示され、登録が完了しました。

⑤一覧に追加されました。「編集」をクリックし、必要な情報を入力してください。

選手追加指示ボタン

ボタン	説明
＋追加	申込書に情報を追加します。クリックすると入力画面が表示されます。
インポート	インポート画面を表示します。
編集	入力内容を編集します。クリックすると編集画面（入力画面）が表示されます。
削除	情報を削除します。
文書を作成	入力された内容を保存します。
キャンセル	入力、作業を中止します。
印刷	申込書を印刷します。

競技申込

「競技参加申込」の項目名や入力方法は、各競技、各種別により異なります。
　入力に必要な監督・選手の情報を間違えないように注意してください。兼任監督を登録するには、先に対象の選手を登録する必要があります。
　選手登録する際は、選手一覧の「追加」をクリックし、必要な情報を入力し、「変更を保存」をクリックしてください。ふるさと利用をする場合は、「ふるさと利用」をクリックし、その後の作業を行ってください。監督・選手・予備登録選手のインポートも可能です。
　参加資格については各競技団体でしっかり確認してください。判断が難しい場合は、早めに県スポ協会にお問い合わせください。
　ドーピング検査同意書に関する確認項目については、「国民体育大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、20歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることを確認の上、申し込みをお願いいたします。

①追加システム：名寄せ

名寄せ

本システムでは、過去大会に出場履歴がある監督・選手についてデータの統合をおこなうため
「名寄せ」の処理をします。
名寄せの手順は以下です。

1-基本情報を入力後、「名寄せ」をクリックします。

2-基本情報の 氏カナ 名カナ 生年月日 性別 が一致した過去大会出場者（監督・選手）を
同一人物候補として一覧に表示します。

3-同一人物のデータを選択し、「名寄せする」をクリックします。
一覧のデータと別人として登録する場合は、「新規登録」をクリックします。

①追加システム：名寄せ

-画面詳細項目-

画面項目	説明
氏名(青枠)	名寄せ対象者(同一人物候補)の氏名を表示します。
大会名	名寄せ対象者が出場した大会名を表示します。
都道府県	名寄せ対象者が出場した都道府県を表示します。
競技	名寄せ対象者が出場した競技を表示します。
種別名	名寄せ対象者が出場した種別を表示します
申込書種別	名寄せ対象者が申込をした申込書種別を表示します。

4-名寄せ処理が完了しました。

②追加システム：資格チェック

日本スポーツ協会公認指導者資格チェック

本システムより、監督申込項目にて、指導者番号入力、資格チェック、本人確認が必須になりました。
※サッカー、バスケットボールを除く。

手順は以下です。

1-日本スポーツ協会公認指導者資格番号を入力し、「指導者チェック」をクリックします。

2-基本情報と番号を参照し、合致する資格情報が表示されます。「指導者本人確認」欄にチェックを入れます。

※複数競技の資格を持っている場合は、入力している申込書の競技に紐づく資格のみ表示されます。

3-情報が合致しない場合はエラーメッセージが表示されます。
正しい情報を入力し、再度「資格者チェック」をクリックします。

※更新手続きを行わなければ、資格が喪失する可能性がある場合には警告メッセージが表示されます。
必ず本人または、都道府県体育協会に問合せの上、参加申込みを行ってください。

③追加システム：出場区分変更

7．8 選手（監督・予備登録選手など）の出場区分を変更する

登録した選手の出場区分を変更できます（例：選手から予備登録など）。
※競技固有項目情報を引き継がれませんので、入れ替え後、「編集」をクリックし、入力してください。

①入れ替えたい選手欄の「選手の入れ替え」をクリックします。

②選手の入れ替え画面が表示されます。
入れ替え先（変更後の出場区分）を選択し「決定」をクリックします。

③追加システム：出場区分変更

③完了画面が表示されます。「OK」をクリックします。

④選択した選手が予備登録選手欄に移動されました。
「編集」をクリックし、競技固有項目など、必要な情報を入力してください。

出場区分指示ボタン

ボタン	説明
選手を入れ替える	選手の入れ替え画面を表示します。
決定	選択した内容を決定します。
OK	完了画面を閉じ申込書に戻ります。

「ドーピング検査同意書」等

国民体育大会に参加する選手は必ずこの用紙に署名捺印の上
大会期間中は常に携帯してください。

国民体育大会ドーピング検査　同意書

公益財団法人 日本体育協会　御中

私は、国民体育大会への参加にあたり、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構ウェブサイトにおいてドーピング検査手続き、規則、注意事項等を熟読、理解し、以下のことに同意します。

① 参加する大会の実施要項熟読及び日本アンチ・ドーピング規程を遵守し、ドーピング検査を受けること

② アンチ・ドーピング規程に違反した場合、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」に従うこと、また処分や裁定の内容に不服の場合、公益財団法人日本スポーツ仲裁機構に仲裁を付託し、その判断に従うこと

平成＿＿年＿＿月＿＿日

選手氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

生年月日（西暦） ＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日　性別 男・女

選手が未成年（20歳未満）の場合

私、［親権者氏名］ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ は、

［20歳未満の競技者］ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ （以下「甲」）の親権者としてJADAウェブサイトhttp://www.playtruejapan.orgの「U20未成年同意書」にて最新の日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査、検体の分析、結果の管理、その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」）等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を説明した上で、甲が国民体育大会へ参加し、ドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に従うことに対して異議を申し述べません。また、上記国民体育大会ドーピング検査同意書にも同意します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015年版日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、18歳未満を未成年（Minor）として扱うものとし、18歳、20歳については、原則として、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

平成＿＿年＿＿月＿＿日

親権者 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

（法定代理人親権者）

Ver. 2015.00

2015年版

国民体育大会競技会検査（ICT）実施要項

1. 目的
この実施要項は、国民体育大会（以下「国体」という。）におけるアンチ・ドーピング活動のうち競技会検査（ICT）の実施について、必要な事項を定めるものとする。

2. 競技会検査（ICT）の実施
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下「JADA」という。）は、公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）、実施地都道府県（以下「開催県」という。）、会場地市町村、日体協加盟競技団体及び都道府県体育協会等傘下組織・団体と連携し、「日本アンチ・ドーピング規程」（以下「規程」という。）に基づき競技会検査（ICT）を実施する。

3. 検査の計画
検査の計画は、JADAが立案し、実施する。

4. 競技会検査（ICT）対象期間及び競技者の選定
（1）競技会検査（ICT）は、全ての正式競技の競技者を対象とする。
（2）検査対象競技者は、競技会検査（ICT）当日、JADA及び検査員により、競技成績若しくは無作為抽出により選定する。

5. ドーピング検査への同意
国体期間中において、競技者は常に、**競技者の署名及び捺印がなされている「国民体育大会ドーピング検査同意書」**（以下「同意書」という。）を携帯するものとする。なお、**競技者が20歳未満の場合、保護者（親権者）は同意書の内容を確認の上、同意書へ署名及び捺印をすること。**

6. 競技会検査（ICT）の通告・検査対象競技者の確認等
（1）通告は、競技終了後若しくは表彰式終了後に検査対象競技者に直接通告を行うが必ずしもこの限りではない。検査対象競技者の関係者（監督、本部役員、引率者等）への事前通告は行わない。
（2）通告を受けることを回避若しくは拒否した場合、アンチ・ドーピング規則違反となり別表の対象となる可能性がある。
（3）都道府県選手団の関係者（監督、本部役員等）は、必要に応じ当該県の競技者がドーピング検査の対象となっているかを、ICTの掲示と競技者名を検査員に告げることで検査員に確認をすることができる。検査員は、検査対象競技者への通告完了後であれば、関係者（監督、本部役員等）にその情報を伝えることができる。

7. 競技会検査（ICT）における注意事項
（1）競技会検査（ICT）は、競技会の一部であり、競技会検査（ICT）が終了するまで競技会は終了したとは見なされない。
（2）検査実施に当たり、競技者本人を確認するために写真付身分証明書の提示が求められる。
身分証明書例：写真貼付済み国民体育大会選手カード（裏面：国民体育大会ドーピング検査同意書）、運転免許証、学生証（写真付）、社員証（写真付）等
（3）18歳未満の競技者に対するドーピング検査、検体の分析、結果の管理、その他関係等に定められる一連の手続き（以下「ドーピング・コントロール手続」という。）においては、規程で定められている、「検査及びドーピング検査に関する国際基準内属文書C：18歳未満の者である競技者に対する変更」及びその他規程に定められた対応を適用する。
（4）競技会検査（ICT）は、規程で定められた血及び尿の検体の提出が完了した時点で終了となり、検査手続きの中断は原則として認められない。

（5）検査対象競技者に限らず、国体に参加する全ての競技者は、競技会検査（ICT）の対象となることを前提としたスケジュール調整（移動・宿泊手配含む）が求められる。
（6）検査対象競技者の関係者（監督、本部役員、引率者等）は、必要に応じ、宿舎における当該競技者の食事の確保等を要請することができる。
（7）競技会検査（ICT）の対象となったことにより、競技会場から競技会場最寄駅への公共交通機関等の運行時間が終了するなどした場合の、検査対象競技者及び同伴者等の移動等に係る経費については、検査対象競技者側の負担とする。ただし、次の各条件に該当する場合の最寄駅間の移動に係る経費については、日体協が負担する。
1）開催県内滞在宿舎に帰宅する場合
① 競技会場最寄駅を発着する公共交通機関が運行しており、経済的な通常の経路及び方法により開催県内滞在宿舎へ帰着可能な場合の、競技会場から競技会場最寄駅までの区間。
② 競技会場最寄駅を発着する公共交通機関が運行しておらず、公共交通機関では開催県内滞在宿舎へ帰着不可能な場合の、競技会場から開催県内滞在宿舎までの区間。
2）公共交通機関を利用すると、当日中に開催県外の自宅等へ帰着不可能な場合で、最寄、隣接県内のホテルを手配した場合
① 競技会場最寄駅を発着する公共交通機関が運行しており、経済的な通常の経路及び方法によりホテルへ帰着可能な場合の、競技会場から競技会場最寄駅までの区間。
② 競技会場最寄駅を発着する公共交通機関が運行しておらず、公共交通機関ではホテルへ帰着不可能な場合の、競技会場からホテルまでの区間。
＊上記①②ともに、手配したホテルは開催県内であることを原則とする。また、手配したホテルの宿泊料に係る経費は検査対象競技者側の負担とする。

8. 治療使用特例（TUE）
（1）治療目的で禁止物質・禁止方法を使用する際は治療使用特例（以下「TUE」という。）の申請が必要であり、申請がJADA-TUE委員会により付与または承認されれば、禁止物質・禁止方法を治療目的で使用可能となる。
（2）TUEは、原則として大会開始の30日前までに申請が必要である。その後も申請は受け付けられるが、大会出場日までに審査が間に合わない可能性もあることから、可能な限り早急に申請すること。
（3）緊急の必要目的で禁止物質・禁止方法を使用する必要がある場合は、治療開始後のTUE申請手続きが認められる。治療開始後早急にTUE申請を行うこと。
（4）大会期間中における緊急のTUE申請は、競技会場及び競技会検査（ICT）会場では受け付けられない。緊急時は、JADA-TUE委員会宛てにFAXで申請し、追って原本を必ずJADA-TUE委員会宛てに郵送すること。

9. 競技会検査（ICT）の周知
日体協及び都道府県体育（スポーツ）協会等は、派遣する競技者及び関係者全員に対し、この実施要項の内容を周知し、全ての正式競技の競技者が検査対象競技者になる可能性がある旨の認識を持たせるように努めること。

以上

［JADA事務局 問い合わせ先］

TEL：03-5963-5708
（平日10時～18時）
FAX：03-5963-5709
JADA事務局E-mail：
kokutai@playtruejapan.org
TUE申請問い合わせE-mail：
tue-kokutai@playtrueiapan.org

■TUE申請送付先
〒115-0056
東京都北区西が丘3-15-1
国立スポーツ科学センター内
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
TUE委員会宛

国民体育大会
選手カード

選手本人
顔写真
貼付

タテ4cm×ヨコ3cm

氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属都道府県 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

競技・種目名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

監督については有資格者のみ

［別添］

第 75 回国民体育大会冬季大会における監督の公認スポーツ指導者資格入力方法について

公益財団法人 日本スポーツ協会
国体推進部 国体課

第 75 回冬季大会の監督の参加申込みにおいては、下記の通り、公認指導者資格名、公認指導者資格登録番号、公認指導者資格有効期限を入力いただきますようお願いいたします。

【 入力方法 】

① 保有公認指導者資格番号を入力し、「指導者チェック」をクリック
② 表示された資格情報を確認
※該当者が見つからない場合、カナ氏名および番号に誤りがないかご確認ください。

国民体育大会参加申込システム　画面イメージ

1-日本スポーツ協会公認指導者資格番号を入力し、「指導者チェック」をクリックします。

2-基本情報と番号を参照し、合致する資格情報が表示されます。

複数競技の資格を持っている場合は、入力している申込書の競技に紐づく資格のみ表示されます。

3-情報が合致しない場合はエラーメッセージが表示されます。
正しい情報に入力し、再度「資格者チェック」をクリックします。

プログラム掲載用所属の記入方法

［別添］

プログラム掲載用所属の記載方法について

公益財団法人日本スポーツ協会
国体推進部　国体課

申込書の入力事項の各参加者（選手及び監督）「プログラム掲載用所属」欄について、大会の記録業務及びメディアの報道に資する観点から、下記記載方法に従い作業を取りすすめください。

【記載方法】

➢ **「プログラム掲載用所属」欄に学校名を記載する場合の対応について**

※ 身分が学校教職員または学生・生徒の場合でも、「プログラム掲載用所属欄」に学校名を記載せず、所属チーム名等を記載する場合は、以下の対応は不要です。

※ 陸上競技においては、参加資格確認上、陸上競技連盟登録所属名のとおりに入力してください。

(1) **教員の場合**

【入力例】　「JSPO 高等学校（教）」

※ ここで言う「教員」には、臨時教員や助手及び講師等を含みます。

(2) **職員の場合**

【入力例】　「JSPO 高等学校（職）」

※ ここで言う「職員」とは、学校に勤務する者のうち、上記（1）の教員には該当しない者を指します。

(3) **学生・生徒の場合**

【入力例】　「JSPO 高等学校」

※ 学生・生徒の場合は、学校名以外に追記する必要は特にありません。

※画面イメージ

異字体報告

　システムで表記できない字体については下記の様式で県スポ協会に報告する

［別紙］　第75回国民体育大会冬季大会参加申込選手異字体報告

団体名

記載責任者名

スケート　　競技

異字体報告者数
名

番号	種別	種目	No.		姓カナ / 姓漢字		名カナ / 名漢字
				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後	姓漢字	・	名漢字
1	成年男子	スピード	1	訂正前	ヨシノ ヨシ野	・	ダイスケ 大介
					↓		↓
				訂正後	吉　野	・	同上
2							
3				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	

異字体とは、システムで表記できない文字のことです。

※　本様式は、参加申込システムへの入力手続きと同時に開催地都道府県実行委員会宛FAX送信してください。
※　記入に際しては、大きな文字で楷書にて正確にご記入ください。
　（プログラム等印刷物、表彰状筆耕にはこの報告書に記入された文字を用います。）
※　氏名に異字体を含む参加者は、参加申込システムで当該者を入力する際、「異字体」チェック欄にチェックを入れてください。

Ⅱ　提出書類について

■　参加申込書類の提出期日（締切）

県内参加申込み期日と同じ

令和３年度　国民体育大会関係
参加申込関係入力・提出県内締切日について

１　令和3年度第41回国体九州ブロック大会（福岡大会）

締切期日（県スポ協）	競　　技
４月１６日（金）	カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）（１競技）
６月１１日（金）	水泳（アーティスティックスイミング） テニス、ボート、体操（新体操・トランポリン）、馬術 ボウリング（６競技）
６月２５日（金）	水泳（水球）、体操（競技）、カヌー（スプリント）、空手道、 ゴルフ（５競技）
７月　９日（金）	サッカー、アーチェリー（２競技）
７月１６日（金）	バレーボール、ウエイトリフティング、ハンドボール（成年男女）、ソフトテニス、軟式野球、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、スポーツクライミング、なぎなた（１３競技）
７月２３日（金）	ホッケー、ボクシング、バスケットボール、卓球、フェンシング ハンドボール（少年男女）、ラグビーフットボール（７競技）
１１月　１日（月）	アイスホッケー（１競技）

２　第76回国民体育大会（三重とこわか国体）

締切期日（県スポ協）	競　　技
８月　５日（木）	水泳、ボート、体操、セーリング、自転車、相撲、カヌー、 ボウリング、ゴルフ、トライアスロン（１０競技）
８月２４日（火）	レスリング、柔道（２競技）
８月３１日（火）	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、ソフトボール バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、クレー射撃、なぎなた、高等学校野球（２６競技）

３　第76回国民体育大会（三重とこわか国体）結団壮行式【予定】
令和3年9月14日（火）　県体育館

■　大会参加申込に関する提出書類

必ず提出が必要なもの

(1) 参加選手名簿（九州ブロック・本国体）

○システム入力終了時に必ずデータで提出
（県体育協会の担当のメールに送信。）
○システム入力が終了したら、「参加選手名簿」のデータだけでもすぐにメールで送ること。
○この名簿を使って、システム入力のチェック作業及び選手便覧、派遣文書のデータになるので間違いがないようにする。
○九州ブロック大会を通過した競技（種別）も本国体申込時に再度提出する。

(2) 傷害補償制度加入依頼書（九州ブロック・本国体）

○国体に参加する選手・コーチ・監督は加入する。
○競技団体でまとめて入金後、報告。加入金額は、１人あたり１，０００円。
○九州ブロック大会で加入した者は、本国体で再度加入する必要はない。（年度で1回加入）

(3) 競技団体負担金納入報告書（九州ブロック大会）

○九州ブロック大会については競技団体負担金各種別3,000円が必要。競技団体でまとめて入金後、報告。

必ず提出が必要なもの

(4) 参加資格の確認について（報告）（九州ブロック・本国体）

○競技団体で確認の上、提出。
○参加資格についてはＪスポの参加資格確認書を活用するなど、各競技団体でしっかりチェックすること。
○九州ブロック大会を通過した競技で、本国体申込時に選手の変更があった場合は再度提出する。
○大会参加に係る「個人情報」及び「肖像権」についての同意も確認し報告すること。
○サッカー競技とバスケットボール競技については、監督資格の詳細の確認できる書類も提出すること

(5) 旅費手続きに関する書類（九州ブロック・本国体）

○「口座振替支払申出書」「預金通帳のコピー」「委任状」を提出。（九ブロ・本国体）
○旅費は競技団体指定の口座に振り込む。
○県外選手で委任状の提出が間に合わない場合は後日提出。
○九州ブロック大会を通過した競技（種別）で、九ブロから、変更があれば再提出。
※選手変更のみ場合は、委任状のみ再提出

(6) 移動計画書（本国体）

○本国体に参加するふるさと選手の計画書を作成する。県内の監督・コーチ・選手は不用。

必要に応じて提出が必要なもの

(1) 航空機利用状況調査について（九州ブロックのみ）

○ふるさと選手が航空機を利用する場合のみ提出が必要。

○ふるさと選手以外についての航空機利用は原則認めない。（沖縄県開催は除く。）

(2) コーチ等派遣申請（九州ブロック・本国体）

○対象は「特技競技」「最重点競技」「重点競技」「発展競技」が原則。

○申請する場合は、「参加選手名簿」にも記載しておくこと。

(3) 強化練習調査（本国体）

○国体開催前の計画について競技団体で作成の上、提出。

必要に応じて提出が必要なもの

(4) ユニフォーム購入申込（本国体）

○エントリー監督（コーチ含む）・選手とエントリー外選手等の書類（「申込名簿」「集計表」「同意書」）をそれぞれ作成し、提出。

○エントリー監督（コーチ含む）・選手については**購入補助有り。**

(5) 国体直前合宿申請（本国体）

○対象は**「特技競技」「最重点競技」「重点競技」「発展競技」**が原則。

○申請様式に必要事項を記入し、提出。

○直前合宿では**「国体参加者傷害補償制度」が適用外**になるので、別途保険については各競技団体で加入するなどの対策を講じること。

■　参加報告書類の提出期日（締切）

大会終了後２週間まで

■　大会終了後の報告に関する提出書類

必ず提出が必要なもの

(1)　参加報告書（九州ブロック・本国体）
○監督が作成し、提出。
○監督が選手を兼任する場合は、この参加報告書を提出することで「選手感想文」の提出はいらない。

(2)　派遣精算書（九州ブロック・本国体）
○戻入がある場合は、まず派遣精算書を提出し、県体育協会でチェックを受けてから指定口座に振り込むこと。

(3)　選手感想文・同意書（九州ブロック・本国体）
○競技団体がとりまとめた後、提出。

(4)　宿泊証明書（九州ブロック・本国体）

必要に応じて提出が必要なもの

(5) コーチ等派遣報告（九州ブロック・本国体）

○コーチ等の派遣があった場合は指定の様式に必要事項を記入し提出。

(6) 国体直前合宿報告（本国体）

○直前合宿を実施した場合は指定の様式に必要事項を記入し提出。

(7) 国体事故報告書（九州ブロック・本国体）

○国体期間中に発生した事故については、県体育協会に第１報を入れ、大会終了後に指定の様式に必要事項を記入し提出。

■　その他の提出物

本国体に出場する競技（種別）について必ず提出が必要なもの

(1) 健康診断問診票

○大会前の健康相談や大会期間中の参考資料となるため必ず提出。

○提出期限等については、別途県スポ協会のスポーツ・医科学委員会担当より連絡する。

「参加選手名簿」

平成　年度第　回国民体育大会（九州ブロック大会）宮崎県選手名簿

No.

競技名	種別	監督数	選手数		大会期間	記入者所属名	連絡先（携帯）

1 所属長名は手続き上、派遣を決定される方のお名前を記載してください。九ブロの派遣期間は監督参加日から試合終了日までとなります。
2 派遣文書を自宅住所へおくった方が手続き上都合の良い方は赤書きで自宅住所を記入か住所に○を付けて下さい。
3 小・中・高等学校の顧問・常勤講師については、氏名欄に（常勤講師・非常勤講師）と記載してください。（コーチも含む）
4 大学生については、大学（所属学部）及び自宅の両方の法的住所を記載してください。
5 年齢は4／1現在で記入してください。数字は半角で記入してください。

※書類が多数にわたる関係等は文書が確実に届くようでき必要に応じ記入

※郵送文書の発送先が自宅

※監督コーチ必ず

No	競技名	区分	氏名	年齢	生年月日	種別	所属名（正式名称）	所属郵便番号	所属住所	所属電話	所属FAX	自宅住所	自宅電話	自宅住所（一般・大学）	連絡先（携帯番号）	上部団体加盟年月日
例	テニス	監督	有馬進太	40	1972.7.5	高校男子	宮崎県庁体協会	880-0001	宮崎市	0985-32-[illegible]	0985-32-[illegible]	880-0015	0985-[illegible]	宮崎市小字[illegible]番地[illegible]-12	090-1234-[illegible]	平成24年6月1日
例	テニス	コーチ	高宮[illegible]	40	1972.8.2	高校男子	株式会社宮崎旅行	880-0001	宮崎市	0985-[illegible]	0985-[illegible]	880-0015	0985-[illegible]	宮崎市大字[illegible]番地[illegible]-12	090-1234-[illegible]	平成24年6月1日
例	テニス	選手	黒木太郎	27	2000.8.5	少年男子	県立宮崎商業学校		北区 一般	111-1111		宮崎市大字○○○○○○○○				
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																

○監督・選手について記載すること。また、コーチ（派遣依頼の必要なコーチ）についても記載すること。

○選手便覧や派遣文書等のデータになるので、間違いがないように注意する。

「傷害補償制度加入依頼書」

国民体育大会参加者傷害補償制度加入依頼書

加入依頼書送付年月日　　年　　月　　日
県体育協会受付年月日　　年　　月　　日
県体協入金確認年月日　　年　　月　　日

公益財団法人
宮崎県スポーツ協会事務局長　殿

〒　　－
住　所
競技名
代表名

下記事項が事実に相違ないことを確認の上、次のとおり加入依頼をします。

事務担当責任者氏名		電　話	
加　入　者 （名簿のとおり）	名	口　座 振込先	宮崎銀行　県庁支店 普通預金　No. 1220772 公益財団法人　宮崎県ｽﾎﾟｰﾂ協会
金　額	一人当たり　　円×　　名＝　　円		
振込年月日 及び銀行名	令和　年　月　日　　銀行　　支店より送金		

No.	氏　名	所　属	No.	氏　名	所　属
1			8		
2			9		
3			10		
4			11		
5			12		
6			13		
7			14		

※ 名簿（団体競技の場合は氏名欄に○○○○他○名、所属欄はチーム名でも可）
※ 九州ブロック大会で既に加入を済ませている選手等は除く。
※ 用紙が足りない場合はコピーして使用すること。

「競技団体負担金納入報告書」

公益財団法人宮崎県ｽﾎﾟｰﾂ協会　FAX番号　0985-58-5630（白石宛）

FAX送信票

令和３年度国民体育大会第４１回九州ブロック大会
競技団体負担金　納入報告書

公益財団法人宮崎県ｽﾎﾟｰﾂ協会会長　殿

競技団体名：＿＿＿＿＿＿＿＿

受領者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおりに標記大会の競技別負担金を振り込みましたので報告します。

年　月　日

記

種　別　名	金　額
例）成年男子	３０００円
振り込み合計金額	

宮崎銀行　県庁支店　普通預金口座　１０４０８０４
ｺｳｴｷｻﾞｲﾀﾞﾝﾎｳｼﾞﾝﾐﾔｻﾞｷｹﾝｽﾎﾟｰﾂｷｮｳｶｲ
公益財団法人宮崎県ｽﾎﾟｰﾂ協会（※会長名は記入しない）

※入金後、必ずＦＡＸする。

「参加資格の確認について（報告）」

※各競技の申込〆切日までに送付またはFAX送信すること。
※サッカー競技及びバスケットボール競技については、監督資格の詳細が分かる資料も併せて提出すること。

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
担当　白石剛二　宛
FAX０９８５－５８－５６３０

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
会　長　　春　山　豪　志　　殿

競技団体参加資格の確認について（報告）

第７６回国民体育大会（第７７回国体冬季大会）及び第４１回九州ブロック大会の参加申込にあたり、参加資格確認書において、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿競技のすべての監督・選手が国体参加資格を満たしていることを確認いたしました。

また、大会における「個人情報」及び「肖像権」については、

① 大会参加に関して、氏名、所属（学校名等）、種目の公表
② 競技成績に関して、氏名、所属（学校名等）、成績（記録）の公表
③ 大会開催中及び強化練習時の写真撮影と公開
④ ①②③の利用期間は、大会期間中及び大会終了後も有効

の内容について同意することも確認いたしました。

年　　月　　日

（競技団体名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会　長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

担当者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

「旅費手続きに関する書類」口座振替支払申出書

口 座 振 替 支 払 申 出 書

公益財団法人宮崎県スポーツ協会長　殿

年　月　日

債権者　競技・種別名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

ＴＥＬ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ＦＡＸ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私に対する支払いは、下記のとおり口座振替により支払ってください。

記

金融機関・店名	銀行　　支店
預金の種類	普通　　当座
口座番号	
フリガナ 口座名義	

※振込不能を防ぐため、確認のうえ間違いのないよう記入してください。
※口座名義については、正確な名義を、フリガナも忘れずに記入してください。
※預金通帳の表紙（口座番号・口座名義）のコピーも併せて添付してください。
※債権者の氏名は競技団体が指定する口座の代表者名とします。

「旅費手続きに関する書類」委任状

委　任　状

1　委任事項　　第７６回国民体育大会、第７７回国民体育大会冬季大会並びに第４１回九州ブロック大会に公益財団法人宮崎県スポーツ協会から支払われる旅費の受領に関すること。

2　委 任 者　　下記　委任者一覧のとおり

3　受 任 者　　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

上記委任事項について、委任者は受任者に委任し、受任者は受諾する。

年　　月　　日

公益財団法人宮崎県スポーツ協会　事務局長　殿

≪委任者一覧≫

競技名		種別名	

番号	氏　　名	印	番号	氏　　名	印

※受任者の氏名は、競技団体が指定する口座の代表者名とする。

「旅費手続きに関する書類」通帳コピー例

［コピー例］

競技・種別名　○○○競技　少年男子

監督氏名　○○○○

連絡先 TEL

連絡先 FAX

※フリガナを記入する

口座番号　店番号

総合口座通帳　宮崎太郎（みやざきたろう）

○○銀行

＜お願い＞

① 帳のコピーを取ったうえで、必ず上記４項目（競技・種別名、監督氏名、電話、FAX 番号）を記入して提出してください。

② 金融機関名、支店名、口座番号等がはっきりと確認できるようお願いします。
※FAX の場合は、文字等が読めないことがあるので御注意ください。

③ 名義には、**必ずフリガナをふってください。**

「移動計画書」

年　月　日作成

【提出用】　第　回国民体育大会　移動計画書

項　目	内　容	備　考
競技団体		
種別名		
宿泊地		
エントリー数		
派遣期間		
作成者氏名		
作成者連絡先		

1 往路

往・復	期　日	便名等	搭　乗　区　間	運賃形態等	金額（1人あたり）	備考（人数・氏名等）

2　復路

往・復	期　日	便名等	搭　乗　区　間	運賃形態等	金額（1人あたり）	備考（人数・氏名等）

「航空機利用状況調査」

九州ブロック大会に出場する県外居住選手（ふるさと選手）の航空機利用状況調査

公益財団法人宮崎県スポーツ協会　行
ＦＡＸ０９８５－５８－５６３０

競技団体･種別名：
送信者氏名：
連絡先：

選手名	搭乗日	便名	搭乗区間	運賃の形態	金額	支払い
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払
	／		～	普通・往復・特割		請求・直接払

（注）「運賃の形態」及び「支払い」の記入について
1　県の旅費規程に従い、合理的で最も安い方法を選択してください。
2　該当する項目に○印をつけてください。支払い欄は原則、請求としてください。
※　請　求：選手・競技団体が旅行業者へ航空券を申し込み旅行業者から本協会へ請求
※　直接払：選手・競技団体が直接業者へ航空賃を支払う場合
（この場合は、監督口座へ航空賃を振り込みます。）
3　やむを得ず直接支払う場合は、必ず航空賃の領収書を取り、本体育協会へ提出してください。
なお、領収書には必ず、宛名（選手氏名）、支払金額、搭乗日、便名、運賃の形態等を記入してもらってください。書類に不備がある場合、旅費支給できない場合があります。

「コーチ等派遣申請」

（様式１）

発第　　号
令和　年　　月　　日

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
会　長　　春　山　豪　志　　様

宮崎県　　協会（連盟・連合）
会長氏名　　公印
担当者氏名

令和３年度第　　回（国民体育大会、九州ブロック大会＜夏季・秋季・冬季＞大会へのコーチ等派遣申請について

このことにつきまして、下記の者をコーチ等として派遣したいので、御配慮をお願いいたします。

記

１　競技種別	（　　）競技　成年　／　男子　・　女子 少年　／　男子　・　女子
２　区　分	１　コーチ　　２　トレーナー
３　氏　名 （フリガナ）	
４　所属名 （所属長）	（　　）
５　所属住所	住所： 電話：
６　自宅住所	住所： 電話：
７　派遣場所	
８　派遣期間	令和　　年　　月　　日（　）～　　月　　日（　）
９　派遣理由 （具体的に記入）	
１０　推薦順位	（　　）位

※　１は競技名を記入の上、該当項目を○で囲むこと。
※　２は該当項目を○で囲むこと。
※　１０は推薦者が複数の場合に推薦順位をつけること。
※　大会参加における「個人情報」及び「肖像権」の利用についても同意をとっておくこと。

「強化練習調査」

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
FAX番号 0985－58－5630

FAX送信表［回答］

E-mailでの回答は shiraishi-miyazakiken@Japan-sports.or.jp へ返信してください
宛 先 公益財団法人宮崎県スポーツ協会
事務局 担当 白石 剛二 宛

競技種別［ ］ 監督氏名［ ］ 連絡先TEL［ ］

「三重とこわか国体」大会直前の強化練習調査

	8 月					9 月			
	曜	行事	練習会場	練習時間		曜	行事	練習会場	練習時間
1	日				1	水			
2	月				2	木			
3	火				3	金			
4	水				4	土	三重国体(会期前)		
5	木				5	日	三重国体(会期前)		
6	金				6	月	三重国体(会期前)		
7	土				7	火	三重国体(会期前)		
8	日				8	水	三重国体(会期前)		
9	月				9	木	三重国体(会期前)		
10	火				10	金	三重国体(会期前)		
11	水	山の日			11	土	三重国体(会期前)		
12	木				12	日	三重国体(会期前)		
13	金				13	月	三重国体(会期前)		
14	土				14	火	結団壮行式 三重国体(会期前)		
15	日				15	水			
16	月				16	木			
17	火				17	金			
18	水				18	土	三重国体(会期前)		
19	木				19	日	三重国体(会期前)		
20	金				20	月	三重国体(会期前) 敬老の日		
21	土				21	火			
22	日				22	水			
23	月				23	木	秋分の日		
24	火				24	金			
25	水				25	土	第76回三重国体		
26	木				26	日			
27	金				27	月			
28	土				28	火			
29	日				29	水			
30	月				30	木			
31	火				10/1	金			
備考	8月○○日(○)～○○日(○) ○○大会 於 ○○○センター				備考	9月○○日(○)～○○日(○) ○○大会 於 ○○○センター			

「ユニフォーム（エントリー選手用）購入申込」（参考：Ｈ２８資料）

「国体直前合宿申込」

発　第　　号
令和　　年　　月　　日

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
会　長　　春　山　豪　志　　様

宮崎県　　協会（連盟）
会 長 氏 名　　公印
担当者氏名

第　　回国民体育大会における直前合宿の実施について（申請）

標題の件について、下記の内容で申請いたします。

記

1 競技種別	（　　）競技　　成年・少年　／　男子・女子
2 監督氏名	
3 コーチ名	
4 大会会場	
5 宿舎名 及び住所	「　　」 住所：　　TEL：
6 練習計画	1日目（　　年　　月　　日）（会場：　　） 2日目（　　年　　月　　日）（会場：　　） 3日目（　　年　　月　　日）（会場：　　）

	氏名	所属	氏名	所属
7 参加者	1		11	
	2		12	
	3		13	
	4		14	
	5		15	
	6		16	
	7		17	
	8		18	
	9		19	
	10		20	
8 備考				

※　名簿が不足する場合は、添付すること。

「参加報告書」（参考：九ブロ用）

年度国民体育大会第　　回九州ブロック大会
（夏季・秋季・冬季）大会　参加報告書（監督が記入）

競　技		種　別	
会場名		監督名	印
選手数	男子　　名	女子　　名	計　　名

競　技　成　績　等

期　日	対戦県及び成績	対戦県及び成績	競技終了時刻
日			
日			
日			
日			
日			

《競技成績についての感想及び今後の取組》

年度第　　回九州ブロック大会における「個人情報」及び「肖像権」の利用は以下のとおりです。

① 大会参加に関して、氏名、所属（学校名等）、種目の公表
② 競技成績に関して、氏名、所属（学校名等）、成績（記録）の公表
③ 大会開催中及び強化練習時の写真撮影と公開
④ ①②③の利用期間は、大会期間中及び大会終了後も有効

上記の内容に同意します。

「派遣精算書」

（記入例）　派遣精算書

No.（　　）

平　月　日

公益財団法人宮崎県体育協会
事務局長　大西　敬夫　様

※ 必ず記名・押印し、大会終了後と遠隔地用に分けてください。

競技名　宮崎県○○○協会（連盟）　（種　別）　成年男子

報告者名　宮　崎　太　郎　印

Ⓐ 旅入はありません。

Ⓑ 標題の件について、下記の事由により、（　5,000　）円を追給いたします。

Ⓒ 標題の件について、下記の事由により、（ 257,200 ）円を旅入いたします。

※ A, B, Cのいずれかを○で選択してください。
※ 領収書でもらった領収証等と一緒に添付してください。
※ 旅入日付に○印、交通費、車両・宿泊費計、雑費計、旅入合計は金額を記入する。

※雑費は精算日分までとなります。

No.	氏　名	区分	追　給		旅　入																理　由　等
		駐車場	交通費 A 交通費	B 追給合計	交通費 C 交通費	旅入日付（該当に○を記入） 1/24	1/25	1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	D 日数計	宿泊費 E 単価	F 宿泊費計（D×E）	雑費 G 単価	H 雑費計（D×G）	G 旅入合計（C＋F＋H）	
1	宮崎 一郎	駐車																			
2	宮崎 二郎	コード				○	○							2	9,600	19,200	1,100	2,200	21,400	渋滞コース、仕事の都合で10分から合流
3	宮崎 三郎	電車																			
4	宮崎 四郎	電車									○	○	○	3	9,600	28,800	1,100	3,300	32,100	仕事の都合で夜に帰る。
5	宮崎 五郎	電車			70,000	○	○	○	○	○	○	○	○	8	9,600	76,800	1,100	8,800	156,600	役員のための不参加
6	宮崎 六郎	電車																			
7	宮崎 七郎	電車				○								1	9,600	9,600	1,100	1,100	10,700	ふるさと選手でJR以上に乗車で合流
8	宮崎 八郎	電車	5,000	5,000																駐車場を確保したが、駐車場料が足りていなかった	
9	宮崎 九郎	電車											○	1	9,600	9,600	1,100	1,100	10,700	
10	宮崎 十郎	電車										○	○	2	9,600	19,200	1,100	2,200	21,400	
11	宮崎 [illegible]	電車			2,200														2,200	交通費の金額変更
12	宮崎 [illegible]	電車																			
合　計			5,000	5,000	70,000											160,200		16,700	257,200	

「選手感想文・同意書」

選手感想文及び同意書

競技　　種別　　氏名

※　大会終了後、直ちに監督に提出してください。

※ドーピング検査の有無（✔チェック）

☐ ＪＡＤＡからの要請によりドーピング検査を受けた。

☐ 受けていない。

「個人情報保護法」及び「肖像権」に関する同意確認の調査

年度第　　回九州ブロック大会における「個人情報」及び「肖像権」の利用は以下のとおりです。

① 大会参加に関して、氏名、所属（学校名等）、種目の公表
② 競技成績に関して、氏名、所属（学校名等）、成績（記録）の公表
③ 大会開催中及び強化練習時の写真撮影と公開
④ ①②③の利用期間は、大会期間中及び大会終了後も有効

上記の内容に同意します。（※同意する場合、必ず署名、押印が必要です）

年　　月　　日

氏　　名　　印

保護者氏名　　印

※未成年の場合は保護者の同意が必要です

「宿泊証明書」

平成　　年度国民体育大会、九州ブロック大会（夏季・秋季・冬季）大会

宮崎県選手団監督・選手宿泊証明書

競技団体		種別		監督名	

NO	氏　名	宿　泊　日	備　考
		※1 月　日～※2 月　日（　）泊	
1		月　日～　月　日（　）泊	
2		月　日～　月　日（　）泊	
3		月　日～　月　日（　）泊	
4		月　日～　月　日（　）泊	
5		月　日～　月　日（　）泊	
6		月　日～　月　日（　）泊	
7		月　日～　月　日（　）泊	
8		月　日～　月　日（　）泊	
9		月　日～　月　日（　）泊	
10		月　日～　月　日（　）泊	
11		月　日～　月　日（　）泊	
12		月　日～　月　日（　）泊	
13		月　日～　月　日（　）泊	
14		月　日～　月　日（　）泊	
15		月　日～　月　日（　）泊	
16		月　日～　月　日（　）泊	
17		月　日～　月　日（　）泊	
18		月　日～　月　日（　）泊	

上記のとおり宿泊したことを証明します。

※3　平成　　年　　月　　日

宿泊先

※4　証明者名　　㊞

※1　チェックインの日付
※2　チェックアウトの日付
※3　チェックアウトの日以降の証明
※4　証明者欄は、会社名のゴム印だけでも結構です。

「コーチ等派遣報告」

（元号）　年度　コーチ派遣報告書

参加大会名	
競技種別名	
参加会場名	
派遣期間	
署名及び印	印

1　結果・成績

2　今後の具体的な強化策について

3　今後の課題について

（元号）　年度第　　回九州ブロック大会における「個人情報」及び「肖像権」の利用は以下のとおりです。

① 大会参加に関して、氏名、所属（学校名等）、種目の公表
② 競技成績に関して、氏名、所属（学校名等）、成績（記録）の公表
③ 大会開催中及び強化練習時の写真撮影と公開
④ ①②③の利用期間は、大会期間中及び大会終了後も有効

上記の内容に同意します。

※ 報告書は、大会終了後２週間以内に公益財団法人宮崎県体育協会まで提出してください。

「国体直前合宿報告」

文書番号

（元号）　年　月　日

公益財団法人宮崎県体育協会
会長　　様

宮崎県　　協会（連盟）
会長氏名　　印
報告者氏名

第　　回国民体育大会における直前合宿の実施について（報告）

標題の件について、下記の内容と関係書類を添えて報告いたします。

記

1 報告種別	（　　）種目　成年・少年　／　男子・女子
2 監督氏名	
3 コーチ名	
4 大会会場	
5 宿舎名 及び住所	（　　） 住所：　　℡：
6 実施内容	1日目（　年　月　日）（会場：　　）
	2日目（　年　月　日）（会場：　　）
	3日目（　年　月　日）（会場：　　）
7 参加者	氏名 / 所属 / 氏名 / 所属
	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 / 13 / 14 / 15 / 16 / 17 / 18 / 19 / 20
8 成果報告 （簡単に）	

※　宿泊証明書、スナップ写真を添付して提出する。

国民体育大会　宮崎県選手団
直前合宿　宿泊証明書

競技団体		種別		監督名	

	氏　名	宿泊日	備　考
1		月　日～　月　日（　泊）	
2		月　日～　月　日（　泊）	
3		月　日～　月　日（　泊）	
4		月　日～　月　日（　泊）	
5		月　日～　月　日（　泊）	
6		月　日～　月　日（　泊）	
7		月　日～　月　日（　泊）	
8		月　日～　月　日（　泊）	
9		月　日～　月　日（　泊）	
10		月　日～　月　日（　泊）	
11		月　日～　月　日（　泊）	
12		月　日～　月　日（　泊）	
13		月　日～　月　日（　泊）	
14		月　日～　月　日（　泊）	
15		月　日～　月　日（　泊）	

※　宮崎県体育協会が宿泊費を負担した監督・選手・コーチのみ宿泊証明が必要です。

上記のとおり宿泊したことを証明します。

（西暦）　年　月　日

宿泊先
証明者名　　㊞

※　証明者欄は、会社名のゴム印だけでも結構です。

国民体育大会宮崎県選手団直前合宿事業スナップ写真

記載者（　　）

「国体事故報告書」

国体事故報告書（様式）

記入例

国 体 事 故 報 告 書

大会	第○回 (国民体育大会・冬季大会)	
該当するものに○印	(ブロック大会)	本大会
大 会 期 間	平成 ○年 5月20日 から 平成 ○年 5月 21日まで	
自 宅 住 所	〒000－0000 東京都渋谷区神南 ○－○－○ TEL：03（0000）0000	
フ リ ガ ナ	コクタイ タロウ	生年月日
氏 名	国体 太郎	昭和50年 4月20日生
出場競技等の区分	バスケットボール	競技
事故発生場所	○○○県△△△市 ×××体育館内	
事故発生日時	平成○年 5月 20日 午前・(午後) 2時 30分頃	
事故の原因・状況 （ケガの部位も記入）	競技中、リバウンドをとるためジャンプし、着地時に相手選手の足が右足首に強くあたり、右足アキレス腱断裂となる。	
負傷後の処置	大会本部で応急手当を受け病院へ搬送	
傷 病 名	右足アキレス腱断裂	
全治見込日数	○○日（入院 △△日、通院 ××日）	

上記のとおり報告します。

平成 ○○年 5月 25日

会 長
または
代表理事 △△ ×× 印

○○ 県 体育協会

担 当 者 国体 花子

公益財団法人 日本体育協会 殿

【個人情報の取扱いに関する同意】
貴団体が、本報告に関する私の個人情報を、次の利用目的の達成に必要な範囲内で、取得・利用・提供することに同意します。
○国民体育大会参加者傷害補償制度の運行のために、関係者（医療機関等）、業務委託先、その他必要な関係先に対して提供を行い、またはこれらの者から提供を受けることがあること。

Ⅲ　宿泊等申込について

詳細については「宿泊要項」を参照

第４１九州ブロック大会について
　第４１回九州ブロック大会の宿泊申込については、第４１回九州ブロック大会のホームページ（https://kyushu-kokutai.net/accommodation.html　から、各競技団体のＩＤ（国体参加システムのＩＤではない。）を使ってログインし申込を行う。弁当についても同様。

第７６回国民体育大会について
　例年、手続き等についてはｗｅｂ上で行われている。詳細が決まり次第、各競技団体に周知する。

第７７回国民体育大会冬季大会について
　例年、競技によって対応が異なるため、詳細が決まり次第、各競技団体に周知する。

Ⅳ　その他

■　国体大会期間中の記録送信及び派遣旅費について

記録送信や派遣旅費については、監督会議で詳細を説明する。

概要

1　記録送信について

(1) 監督は、競技終了後（３０分以内）早急に体育協会担当へ試合結果等を報告する。

(2) 報告する内容

○ 競技名、種別、連絡者

○ （予選、決勝あるいはリーグ戦第〇〇試合等の）状況及び試合結果

○ 怪我等の報告、後泊の有無、等

2　派遣旅費について

(1) 監督に、監督・選手の旅費を一括支給する。監督は、各選手へ支給する。

(2) 交通費は、県の基準に準じて支給する。

※　九州ブロック大会は原則陸路計算。

※　遠方のふるさと選手は航空機利用調査等で航空機の利用を認めるが、起点は所属から開催県が原則。）

■ 国体練習に係る減免申請の流れ

競技団体減免申請（県有施設）

↓

減免様式

↓

強化合宿・練習計画書

ＦＡＸ可
※国体に係る強化練習のみ対象（試合は不可）

↓

スポーツ協会（国体担当）

内容を確認して問題なければ押印し施設協会へ
※強化練習であること、適正な人数

↓

スポーツ施設協会

スポーツ施設協会からの確認事項

① 減免申請書と利用申請書は一緒に提出
② 申請書は利用日の３日前までに必着（土日祝日を除く）
③ 減免対象を再確認（国体選考会は対象外　など）

「強化合宿・強化練習計画書」

FAX送信票

「国民体育大会選手強化合宿・強化練習」計画書

※ 選手強化対策補助事業にともなう練習会が対象となります。
※ 選考試合は減免対象となりませんのでご留意ください。
※ 他の利用希望団体もありますので、必要最小限の借用をお願いします。

令和　年　月　日
公益財団法人宮崎県スポーツ協会
FAX　0985－58－5630

競技名・責任者名（　　・　　）				責任者連絡先（　　）	
月	日	曜日	使　用　目　的	使用施設名（面数も記入すること）	参加人数
4月	12・13	土日	（例）国体強化練習会	テニスコート6面	高校生30名
4月					
5月					
6月					
7月					
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					
1月					
2月					
3月					

減免申請に係る国体強化合宿及び強化練習会の計画を承認します。

令和　年　月　日

公益財団法人宮崎県スポーツ協会　印

国民体育大会に係る関係様式については宮崎県スポーツ協会ホームページからダウンロードできます。

ここをクリック

ここからダウンロードできます。